



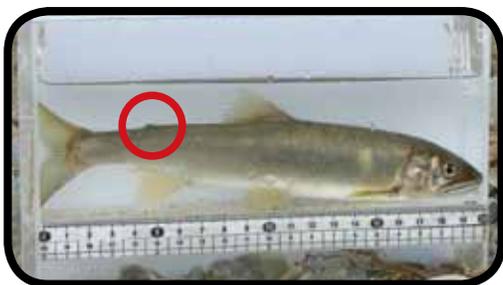
第13回 荒川流域再生シンポジウム

建材として下流の都市に送られる源流の木。コウノトリやトキが舞う冬水湛水の水田。有機栽培のために活用される雑木林。東京湾から溯上したアユが上流域まで自由に上れる荒川と入間川。50年後に再生させる荒川流域の環境のデザインとロードマップづくりを始めよう

コウノトリが舞う
50年後の荒川流域

その再生に向けて

日時
2010年
2月11日(木・祝日)
9:40 開場
10:00 開始
16:30 終了
会場
国立女性教育会館(嵐山町)
参加費 / 無料



入間川での調査で採捕したアブラビレが切除された標識アユ



- テーマ①「源流の森林を生かす流域市民の課題」
- テーマ②「平地林を保全し、冬水田圃を復活する」
- テーマ③「東京湾から上るアユの溯上環境を創る」

この事業は(社)関東建設弘済会の助成を受けています

■主催 NPO 法人 荒川流域ネットワーク



